

## 洋々たる前途をこれからじっくりと歩む 卒業証書授与式 3月15日(金)

今年度は13名が巣立ちました。コロナ禍が明けて、在校生もご来賓も、すべて元に戻して旅立ちを祝いました。式の中では、大きな声で呼びかけをし合い、大きな声で歌を歌い、皆が目頭を熱くしました。全員あっぱれな姿の6年生でした。

一人一人に手渡した卒業証書。3年後と6年後にも手にします。物理的には小学校6年間と同じ長さですが、中学校と高等学校の生活は、質と密度が全く異なってきます。自分のやりたいことを見つけて、思いっきりワクワクドキドキしてほしいです。



## 更生保護女性会のみなさん、ありがとうございました！

3月14日卒業式前日、更生保護女性会の代表の方が、お祝いのお花（フラワーアレンジメント）を届けてくださいました。毎年頂戴しており、深く感謝しております。

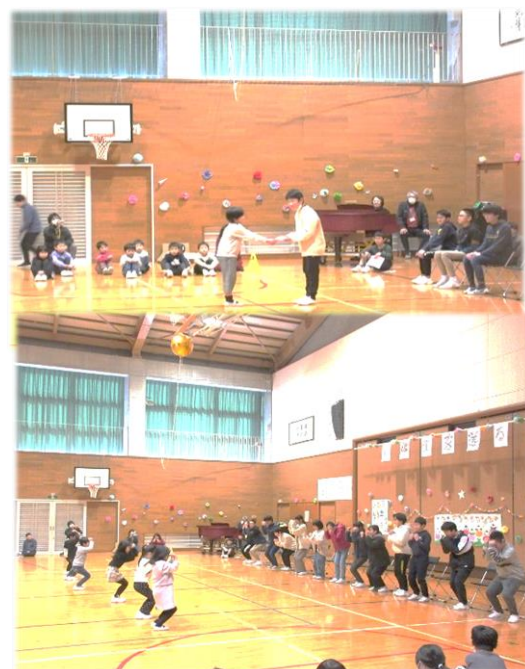
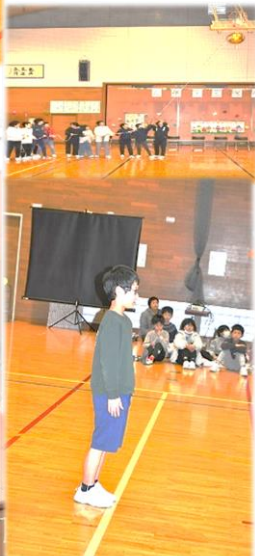
こうした地域の皆様のご厚意に感謝しながら、今度は子どもたちが地域の皆様にご恩返しができるよう、教育活動を充実させていきます。本当にありがとうございました。



## 6年生今までありがとう 未来へはばたけ！ 3月1日(金)

上記スローガンを掲げて、5年生を中心に全校で準備を進めました。6年生への感謝を込めて、手作りプレゼントを手渡したり、演奏や踊りを披露したりしました。

各学年から思いのこもったメッセージや発表があり、6年生も満足そうでした。本庄っ子は「歌って踊れる」という才能をみんな持っています。かかわりつつながりで育まれた友情の通い合う瞬間でした。5年生は立派にリーダーを務め、後継ぎとしての責務を果たせると確信しました。



## 令和5年度を終えるにあたって

3月22日をもって令和5年度の教育活動を終えます。保護者の皆様、地域の皆様には、いつも温かいご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。どうか今後とも、より一層のご支援をいただきますよう、何卒よろしくお願いたします。

令和6年度の人事異動の発表は21日正午、県教委のホームページで行われ、翌22日の朝刊に掲載されます。本紙面ではお伝えできませんが、皆様に対する離任者の謝意をここに記します。大変お世話になりました。ありがとうございました。